

(活動報告書様式)

団体名	特定非営利活動法人環境ネットやまがた		
事業名	SDGsの取り組み推進とゼロカーボン社会の実現		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型）【テーマ：山形県自動車販売店リサイクルセンター山形から発進！ 未来へつなぐ循環型社会づくり支援事業】		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	450, 471 円
		うち助成金額	450, 000 円



■事業目的

令和2年山形県は2050年の二酸化炭素排出量を実質ゼロにするという「ゼロカーボンやまがた2050」の表明を行った。

しかしながら、「カーボンニュートラル」を初めて聞く方にとっては、その考え方など理解できていない方が多いと感じる。また、同じく「SDGs」もだいぶ県民に浸透してきたようにも感じるがまだ実際の取り組みまで行っていない団体・企業が多いと感じる。そのため、本事業の実施を通じて、県民のSDGsへの理解を促し、ゼロカーボン社会の実現に繋がる取り組みを行った。

■実施内容

SDGsやカーボンニュートラルをテーマにしたセミナーを2回開催した。

① SDGs実践セミナー

日程：11月18日（木）
内容：講演「中小企業としてのSDGs、脱炭素への取り組み」（講師 株式会社大川印刷 代表取締役社長 大川 哲郎氏）

参加者：121名（当日112名、後日配信視聴者9名）

② 脱炭素推進セミナー

日程：2月23日
内容：講演「カーボンニュートラル社会をどう生きる？科学者が見る課題と展望について」（講師 山形大学大学院有機材料システム研究科 教授 代表 吉田司氏）

参加者：39名（会場参加16名、オンライン参加23名）

■事業の成果及び今後の展望

① 事業の成果

・セミナーの参加者数：160名（各団体と連携した幅広い周知）

・SDGs実践セミナーで

は、今後の取り組みへの実践的なことを学ぶ事ができた。

・脱炭素推進セミナーでは、「様々な角度から社会課題を解決していかないと進まないことを改めて理解しました」などの感想が寄せられ具体的な行動を行うきっかけ作りとなった。

② 今後の展望

2050年のカーボンニュートラル社会実現に向け、また、2030年のSDGs目標の達成に向け、継続的な息の長い活動が求められている。そのため、県民一人一人が自分事としてとらえ、実践する方が増えるよう活動支援や啓発活動を続けていきたい。

NPO法人環境ネットやまがたホームページ
(<https://www.eny.jp>)